

やりくりアイデア!! LPA ライフプランアドバイザーの井戸端会議

今回のテーマ 金融商品はどこを選ぶ? LPA 遠山 侑美

今回のテーマ 「放射性物質の摂取量調査」

2011年度から全国の生協で実施している「家庭の食事からの放射性物質摂取量調査」は、今年で7年目を迎えます。これまでの調査で、どんなことがわかってきたのでしょうか。



金融商品を知るための主なチェックポイント

- 安全性**
 - 金融商品から生じる利益(利息や配当など)が金融経済情勢などにより変わるか。
 - 元本保証の金融商品であるか。
 - 債権・株式などの発行体企業の経営が健全であるか。
 - 取り扱い金融機関の経営は健全で、破綻に備えた保護の仕組みや制度があるか。
- 流動性**
 - 満期や払戻しのできない期間(据置期間)があるか。
 - 満期のある金融商品は途中解約ができるか。
 - 換金手続きが不便であったり、手続きからお金を受け取るまでにどのくらい日数がかかるのか。
 - 売却時に買い手が見つかりにくい金融商品ではないか。
 - 取扱い金融機関に利便性があるか。(店舗数や自宅などからの距離)
- 収益性**
 - どのくらい利益が見込めるか。

どんな商品かわからない時は、まずは「投資」なのか、「保険」なのかを確認

選択のポイント

- 運用するタイミングや運用目的
- いつまでに運用するの
- 余裕資金で無理のない範囲で
- 利便性が高いか

お問い合わせ

コープぎふ LPA の会事務局
TEL 058-370-6713
月～金曜日 9時～17時(土日休み)

預金の金利が低い昨今。「貯蓄から投資へ」という資産運用セミナーなどが開催されているところも多くみられ、投資に関する書籍もたくさん出ています。金融機関で、投資信託や変額保険などを勧められたという方も少なくないのでは。ですが、よく理解できていないという方もいらっしゃるでしょう。

金融商品にはそれぞれ、特徴があります。自分にとって、どんなリスクがあるかを理解した上で選ぶことが大切になります。

現代は、自己責任の時代とも言われています。このような時代を生き抜くためには、知識が必要です。LPA の会では10月に神戸孝氏による「ライフプランに基づいた資産運用の方法と良いファンド・良くないファンドの見分け方」の講演会を予定しています。ぜひ一緒に、学びましょう。

変額保険の場合は「途中解約した場合」や「利便性」など、それぞれのメリット、デメリットを目に見える形で説明してもらうとわかりやすいです。必ずメリット、デメリットがあるので納得した上で検討しましょう。



放射性物質の摂取量調査ってどんなこと??

ご家庭でふだんどりの食事2日分を1人分余分につくっていただき冷凍して、検査センターに送付していただきます。それをすべてを混ぜ合わせて検査機器にかけ放射性物質の摂取量を調査しています。食事そのものを検査するので、結果を実感しやすいのが特徴です。福島県を中心に実施した調査ですが、東海地方からも毎年9名ほどの方にご協力いただいています。2016年の調査では、全国で約250世帯のご家庭の食事を検査しましたが、放射性物質は検出されず、普段食べているものは問題ない状況であることが確認できています。



実際に食べている食事から結果が分かり安心です

サンプル提供にご協力くださった組合員さんから感想が寄せられました。

サンプル提供した組合員さんの声

いつもありがとうございます。福島の実況、少しずつ食事の不安がなくなっており普通に生活していることを県外の方に知っていただきたいと思えます。そして福島の食材が、とても美味しいということも伝えたいです。

実際に毎日、食べているものの放射性物質摂取量を知ることができるとは、とても安心につながると感じます。いろいろな情報で大丈夫だとは思っていても、自分の家族の食べているものがどうなのか明確になり、公表されている情報についても、より信頼できると感じました。貴重な機会をありがとうございました。

子どもたちの将来に不安を感じていたという人からも、「少しずつ安心できるようになった」という声をいただきました。また全体の結果については、日本生協連のホームページで閲覧することができます。

生協で行っている調査の結果を、全国の組合員さんと共有し、またこうした感想をお聞きすることで気持ちもわちあうことができますね。原発事故のあった近隣地域の産地の方々は、今も風評被害に苦しんでいらっしゃいます。東海コープの商品は、事故の近隣産地の原料の検査も実施していますが、問題ない結果が続いています(結果は東海コープのHPで順次公開しています)。摂取量調査の結果でもわかるように、また産物個々の検査結果を見ても、現在流通しているものは安全です。東北・北関東の食材も安心して、美味しくいただきたいですね。



放射性物質の摂取量調査に使う検査機器

日本食品衛生学会の論文賞を受賞しました!

全国の組合員のみなさんに協力いただいたこの調査を日本生協連がまとめ論文を発表し、その論文が「社会に向けて大きな役割を果たした」という評価をいただきました。今後も組合員のみなさんのくらしに役立つ情報提供を充実できるように努力していきます。

8月 店舗からのお知らせ

お盆の営業時間 8月11日(金)祝～15日(火)

全店 9時開店 20時閉店
*長良店は21時30分まで

北陸直送鮮魚市 8月11日(金)祝に開催します。

恵那店 献血 8月13日(日)

コープの夏の祭りに参加! 長良店 8月1日(火) 18時～20時

恵那店 8月26日(土) 17時～20時

可児店 0120(863)965 恵那店 0120(057)302
芥見店 0120(147)185 尾崎店 0120(082)655
長良店 0120(863)948 多治見店 0120(863)957

あなたのギモンにお答えします!!

Q たまごの正しい保管場所・方法は?

A たまごは通常、とがった方を下にしてパック詰めされています。強度のあるとがった方を下にする事で、殻を割れにくくしているのです。

殻にひびが入ってしまうと、鮮度が急速に落ちてしまいます。冷蔵庫では振動の影響を受けやすいドアポケットは避け、冷気が直接当たらない、安定した場所で保管するのがおすすめです。



2017年度 第1回 理事会だより (6/13)

1 5月期決算について承認しました。

5月期事業結果 単位:百万円

	5月実績	予算差	累計実績	予算差
商品の供給高	2,045	-24	4,207	-44
総事業高	2,116	-25	4,333	-47
事業経費	466	-13	955	-38
経常剰余金	18	10	29	33

組合員数 234,712名 計画比 99.9% (加入 860名)
出資金 41億6,239万円 一人当り出資金 17,734円

2 2016年度剰余金処分の組合員割戻しの返還について報告がありました。割戻し金額や返還方法及び3月20日現在の出資金額を記載した通知書を7月7日(金)から配達(または郵送)で組合員さんにお届けします。

3 七宗町との「災害時における応急生活物資供給に関する協定書」締結について報告がありました。七宗町と災害時協定を締結します。コープぎふでは、これまで15市町村と締結しており、災害時に生活の早期安定を図るため、相互に協力して応急生活物資の供給を行います。七宗町には1,332世帯がくらししており、433の方が組合員です。(2017年3月)

子どもが幼稚園に行き少し時間ができたので、就活も兼ねてパソコン教室に通いスキルを磨いています。事務の仕事に就きたいです。また、ヨガも始めたしミシンもやっとならできるようになり、今年は挑戦の年になっています!! | 美濃加茂市 クーさん |

